

## 日本人との共生・参画の地域づくりについてのアンケート調査結果報告

コムスタカー外国人と共に生きる会 赤星講平

熊本市では2023年7月、自治基本条例の改定案について、市民の定義に加える予定だった「外国籍を含む」の文言を削除することを決めました。コムスタカではこの件を多文化共生の地域づくりに逆行するものとして重く受け止め、外国人との共生・参画の地域づくりをめざすシンポジウムを開催しました。また、シンポジウムの開催に合わせて、熊本に住む外国籍住民が何に困っているのか、熊本が外国籍住民にとっても住みやすい社会になるためには何が必要か、熊本の地域社会で外国籍住民と日本人が共生するためには何が必要かを明らかにするために、アンケート調査を実施しました。結果を抜粋して以下報告します。

※ 記述回答のうち括弧書きがついているものは、括弧内の言語で回答されたものを翻訳したことを表しています。

### ○ 調査概要

- 対象: 熊本県内に住んでいる外国籍住民
- 方法: オンライン(Google Forms)及び質問紙の配布による自記式。コムスタカ HP・Facebook で周知したほか、各コミュニティに質問紙を配布する等の方法で回答者を募った。
- 言語: やさしい日本語及び英語、ベトナム語、タガログ語、中国語、韓国語
- 期間: 2023年11月2024年1月

### ○ 調査結果

- 回答総数

言語 \ 形式	オンライン	紙	計
ベトナム語	8	84	92
タガログ語	25	38	63
英語・やさしい日本語	32	0	32
中国語	14	0	14
韓国語	2	0	2
	81	122	203

- 回答者属性

#### 国籍

ベトナム	92
フィリピン	63
中国	11
アメリカ	6
インドネシア	4
ネパール	4
韓国	3
タイ	1
その他	19

その他(台湾・カナダ:各3、チャド・ナイジェリア・ドイツ:各2、シンガポール・マレーシア・ケルト・オーストラリア・サモア:各1)

#### 在留資格

技能実習	83
特定技能	39
留学	29
永住者	19
技術人文知識国際業務	18
日本人の配偶者等	7
定住者	4
家族滞在	1
その他	3

住所

熊本市中央区	38
熊本市東区	8
熊本市西区	16
熊本市南区	14
熊本市北区	22
県北(荒尾・玉名・山鹿・菊池・合志・阿蘇)	64
県央(宇土・宇城・下益城郡・上益城郡 熊本市除く)	13
県南(八代・水俣・葦北・人吉・球磨・天草)	25
無回答	3

年齢

10代	4
20代	92
30代	80
40代	16
50代	5
60代以上	4
無回答	2

性別

女性	128
男性	71
その他	1
無回答	3

・ 回答内容

1. 生活の中での困りごとについて

Q. 熊本での生活に満足していますか？

満足している	127
どちらかといえば満足している	54
どちらかといえば満足していない	9
満足していない	6
分からない	6
無回答	1

Q. 日本(熊本)での生活で困っていることは何ですか？ (複数回答)

日本語・言葉の問題	74
金銭面	66
仕事・職場・就職	35
地域とのかかわり	17
差別や偏見	16
教育・学習	12
住まい	9
医療・健康	8
生活についての情報	8
在留資格	7
行政の対応	6
家庭(結婚・離婚・夫婦間のトラブル・DV・虐待)	5
妊娠・出産・子育て	4
災害時・緊急時の対応	4
困っていない	60
その他	5

「その他」 記述内容

- ・ 給料が安い(タガログ語)
- ・ 私はイスラム教徒ですが、ハラルのレストランや店がほとんどありません。食事制限があり豚肉を食べることができませんが、豚肉は毎食のメインディッシュの1つであるため、私たちにとっては非常に困難です。(英語)
- ・ 病院での手続きの理解(英語)
- ・ 子どもの保育園について。免許センターに外国語で試験受けるようにして欲しい(特にネパール語)。

Q. 実際にどのようなことに困っていますか？(自由記述)

- ・ にほんご
- ・ 日本語の問題があります(英語)
- ・ 言葉の壁(英語)
- ・ 日本語の勉強
- ・ 言語
- ・ 言葉(ベトナム語)
- ・ 日本語(ベトナム語)
- ・ 自由に話すことができない(ベトナム語)
- ・ 会話が苦手(ベトナム語)
- ・ 日本語コミュニケーション(タガログ語)
- ・ 難しい日本語を使われる。(タガログ語)
- ・ 難しい言葉を使う日本人との会話。(タガログ語)
- ・ 日本人は私たちと話すときに難しい言葉をよく使います。(タガログ語)
- ・ 熊本弁での会話(タガログ語)
- ・ 日本語で人と交流することが下手です
- ・ 日本語の問題(タガログ語)
- ・ 日本語が話せなかった。日本語の知識がとても限られている。夫と離婚したとき、一人でせいかわつしなければならなかった(タガログ語)
- ・ コミュニケーション(英語)
- ・ 文化の違いと言葉の壁(英語)
- ・ 言葉の壁、食料品の値段が高い(英語)
- ・ 言葉・文化が第一(英語)
- ・ 職場でのコミュニケーションを円滑にするために日本語を学ぶ(タガログ語)
- ・ 私の日本語能力の不足もあって、現地の人々と普通にコミュニケーションをとるのはかなり難しいです。それは医療や行政の場面にも当てはまります。(英語)
- ・ 20年経った今でもコミュニケーションが苦手です。(英語)
- ・ お金 経済(ベトナム語)
- ・ 円が安くなっている(ベトナム語)
- ・ コストの問題(タガログ語)
- ・ 低い為替レート(タガログ語)
- ・ 金の不足(タガログ語)
- ・ 日本円の為替レートは安いです。(タガログ語)
- ・ 円をペソに両替すると比較的価値が安くなります。(タガログ語)
- ・ おかねがない
- ・ 生活費や交通費が高い(タガログ語)
- ・ 最近の経済状況。物価が上がっている。(タガログ語)
- ・ 円からペソへの為替レートが低い。(タガログ語)
- ・ お金(タガログ語)

- ・ お金困ったこと
- ・ お金足りない
- ・ 残業してない。給料低い
- ・ 給料が低い
- ・ 日本人の同僚(タガログ語)
- ・ ブラック企業
- ・ パワーハラスメント(英語)
- ・ 残業なし(タガログ語)
- ・ 仕事・雇用探し(英語)
- ・ せんぱいがきびしいです。
- ・ 地域との関係
- ・ 皆さんと仲良くできないこと(ベトナム語)
- ・ 私はここに17年間住んでいますが、人々は私を観光客のように扱います。日本語でここに住んでいることを明らかにした後でも。外国人/日本人の区別は、メディア、学校制度、そして大人社会一般を通じて、子どもの頃から人々の脳に焼き付けられています。日本人であるということは、外国人ではないということにほかならないのです。それは、「日本人は…外国人は…」という類の発言を何千回も繰り返すことで形成されるアイデンティティであり、人生のかなり早い段階で形成され、克服するのは非常に困難です。そしてどこにでもあります。どんなに優しい人たちでも、私をガイジンボックスにしっかりと閉じ込めて、逃げ場はありません。日本社会が人々を隔てるこの偽りの区別を再生産するのをやめてほしいと思います。(英語)
- ・ 日本人の中には他者への配慮が欠けている人もいます。(タガログ語)
- ・ 外国人であるという理由で、特別な扱いを受けていると感じることがあります。(英語)
- ・ 日本人と違うように見える(英語)
- ・ 差別
- ・ 日本人と外国人の間の差別や人種差別なく外国人を受け入れてくれる仕事を見つけること。(英語)
- ・ 警察や偽の日本人の友達からの人種差別(英語)
- ・ 1. 課題や勉強とアルバイトバランスがよく取れないこと。2. (1.)と学業のプレッシャーにより無自覚のうちにストレスがたまり、課題のクオリティーが落ちること。
- ・ 勉強とアルバイトの時間のバランス
- ・ 1年毎に在留期間を更新しなければならない。永住権申請の予定。
- ・ 結婚したけど、なかなか難しいくて
- ・ 家族、自分自身、その他の問題(タガログ語)
- ・ 元夫とその母親との問題を抱えています(タガログ語)
- ・ こどもいっしょにすめない
- ・ ハラル食品を扱う飲食店や食料品店を見つけること(英語)
- ・ 車まだないから、あっちこっち行けない。
- ・ 日本の生活になじめない(ベトナム語)
- ・ 知らない人に詐欺に遭った。(タガログ語)
- ・ 自分の経験を話したい、共有したい人たちと会う(英語)
- ・ クレジットカードの申し込みが難しいが、取引のほとんどはクレジットカードを使用しなければならない。(英語)
- ・ 法的なアドバイス(英語)
- ・ 特別な困難はありません。ここでの私の人生はとても良いです。私に足りないのは、地方選挙や国政選挙に参加できないことだけだと思います。(英語)
- ・ アルバイトは1週間で28時間しか出来ないのに保育園に子ども入る為13日以上の仕事しないといけない？このルール納得いかない。
- ・ 特にございませませんが、交通機関が少ないので、すこし不便だった

Q. 社会参加について何に困っていますか？（複数回答）

言葉が通じるか不安がある	76
どのような活動が行われているのか分からない	39
参加するための経費(交通費等)が負担になる	33
自分が活動してよいのか分からない	27
知り合いが参加していないので不安がある	26
地域の人たちが自分を受け入れてくれるか不安がある	20
参加するための手続きが分かりにくい	14
外国人であることが理由で参加してみたい活動に参加できない	14
困っていることはない	55
その他	6

「その他」記述内容

- ・ 人は時に心を開くことに慎重で、常に誠実であるとは限りません(英語)
- ・ 私は地域の民主的なプロセスに参加できません(英語)
- ・ 町内会には年齢差があることで入りにくい

(コメント 赤星)

熊本での生活に「満足している」「どちらかといえば満足している」という回答が約9割を占めたものの、生活の中での困りごとについては多くの方が複数回答をしていました。自由記述での回答では特に言葉の問題や金銭面での困りごとが多く、そのどちらも仕事についてや、職場での人間関係と関連のある回答が多く見られました。

言葉の問題については、「日本人は私たちと話すときに難しい言葉をよく使う」「熊本弁での会話」などの記述があったほか、「私の日本語能力の不足もあって、現地の人々と普通にコミュニケーションをとるのはかなり難しい。それは医療や行政の場面にも当てはまる」という回答もありました。日本で生活するうえである程度の日本語能力が求められる場合もありますが、日本語能力が限られている人も地域に暮らしていることを踏まえ、やさしい日本語を使ったり、補助的なツールを使用したりしながらコミュニケーションを取っていくことが、日常生活においても医療や行政サービスの現場においても求められているといえます。

また、地域住民の意識について、「外国人であるという理由で特別な扱いを受けていると感じることがある」という回答や、15年以上暮らしていても観光客のような扱いを受けるといった回答もありました。外国人に対する差別的な扱いをしない職場を探すのが困難だという声や、警察からの差別的な対応についての回答もあり、日々の生活の中で偏見や差別的な扱いを受けていることについて困っている人も多くいました。

また、タガログ語、ベトナム語での回答では、円安や物価高騰についての記述や、思ったように残業ができない等お金を稼げていることについての記述も多く見られました。この二言語での回答者はほとんどが技能実習か特定技能の在留資格で、お金を稼ぐために日本に来たものの諸々の理由で思うように収入を得られていないことに対する不満が表れている回答が多く見られました。

社会参加についての困りごとについての自由記述では、「人は時に心を開くことに慎重で、常に誠実であるとは限らない」「地域の民主的なプロセスに参加できない」「町内会には年齢差があることで入りにくい」と、地域住民との関係構築についての課題が挙げられました。

2. 基本自治条例改定案に関する熊本市の対応について

Q. 熊本市の自治基本条例改定案で、市民の定義から「外国籍を持つ者を含む」ことが消されたことについてどう思いますか？

残念	63
削除せずに残すべき	60
しょうがない	35
外されてよかったと思う	21
その他	17
無回答	7

「その他」 記述内容

- ・ 私は、「国民」という言葉は、その地域に住んでいる人々を意味するので、「外国人住民を含む」という言葉を強調する必要はないと考えています。(タガログ語)
- ・ このフレーズは必要なかった。市は、基準を満たす者はすべて熊本県民に含まれると簡潔に記載すべきだった。(英語)
- ・ 地方自治体が外部からの圧力にどのように屈するかを示した(英語)
- ・ やがて日本人は外国人を国民として受け入れるようになるだろう。(英語)
- ・ 多数決の原理に従います(英語)
- ・ 市民の概念には市民権(参政権)が含まれていると認識している

Q. この問題についてあなたの考えを聞かせてください

- ・ 私はここに19年間住んでおり、結婚しており、娘がいます。私は自分自身を熊本市民だと思っているので、残念です。(英語)
- ・ 残念
- ・ 外国人と日本人は同じ
- ・ とてもいいので残したほうがいい。(ベトナム語)
- ・ 入れたほうがいいです(ベトナム語)
- ・ 残したい。このことは外国人にとって平等です(ベトナム語)
- ・ 外国人も人間であり、地元の人々の中で生活しているため、外国人を含めることは重要です。(タガログ語)
- ・ 外国籍の住民も社会の一員なので、敬意をもって扱われるべきです。(タガログ語)
- ・ 熊本に住みたい外国人はたくさんいる。外国籍の人にも区別しないでほしい。(タガログ語)
- ・ なぜなら彼らも社会の一員だからです。
- ・ 外国人を意識させるためにも外国人を含めた方がよい(英語)
- ・ 熊本に長く住んで税金を払っている私は、たとえ選挙権がなくても熊本市民と呼ばれるべきだと思います。(英語)
- ・ 外国人が熊本に長く住み、日本語をある程度理解できるのであれば、市民としてみなされるのは良いことかもしれません。(英語)
- ・ (外国籍住民も熊本市民に)含まれるのであればとても良いと思います。そのことは包括性を示し、外国人が社会の中で歓迎され受け入れられていると感じさせます。(英語)
- ・ 在留資格や永住権を持っている外国人は熊本市民とみなされるべきです。これらの人々は、働くためや、更なる勉強・研究のためなどで日本に来ており、税金を払っています。これは日本国民とどう違うのでしょうか？このことを考慮すると、なぜ熊本市は「市民」の定義に外国人を含めないのでしょうか？(英語)
- ・ ここに住むすべての外国人は経済の一部を成しており、さまざまな形で社会やビジネス分野に貢献しています。(英語)
- ・ 私たち外国人が市民に含まれないのであれば、税金は免除されるのでしょうか？興味深いのは、私たちに何かを求める場合のみ社会に含めるということです。どのような日本人がこのフレーズの

使用について苦情を言ったかを知るのは興味深いでしょう。外国人も社会に貢献しており、法的に市民に含めるべきです。(英語)

- ・ 市民であることは、人種、民族、出生地、経済的、宗教的、政治的状态とは何の関係もありません。それは単に、地域社会の包摂と地域での共存のための調和の問題にすぎません。税金の支払い、法律の遵守、地域社会の維持への参加という形での共通の責任がすべての住民に期待されています。では、なぜ、人が日本人として生まれたのではないというだけの理由で、一般的な地位の特権を留保するという差別的な慣行が存在しなければならないのでしょうか？現在の状況は排他的なものであり、日本が調和を保ち続けるためには避けるべきです。(英語)
- ・ 日本人と一緒に仕事やっています。税金など日本人と同じく払っています。外国人の子どもも同じく日本人の子どもと一緒に勉強しています。他にもコミュニティでやってる活動も一緒に参加していますので外国籍を持つ者を含むべきかなと、思います。
- ・ 日本人の文化は常に間接的に、もしくは「見た目上は」外国人を受け入れているように見える。しかし、彼らの本当の気持ちは、外国人と仲良くすることを受け入れていない。(英語)
- ・ 私も他の移住者も他の人々と同じようにこの社会に属しています。(英語)
- ・ レイシストだ！(英語)
- ・ 凄く残念ですが、政府としては自分国の意見を聞くべきなので。仕方ないです、理解できます。
- ・ 私は日本の規則や規制に従い、問題の対処方法についてアドバイスを求めます。(タガログ語)
- ・ 自分にとっては問題ない(英語)
- ・ 何でもできないから、どうでもいい
- ・ 今のままで大丈夫だと思う
- ・ 大丈夫です
- ・ こうなると思っていた(英語)
- ・ 異文化なので、理解できない人が多いと思う。それで、文化接触の時間かかる。
- ・ 外国人でもここでお住まいしますので、日本人市民と一緒に権利があるべきです。
- ・ 熊本に外国人が多いので悪いことがあるかもしれないけれどまだルールを守れる人もいっぱいいます。
- ・ 国籍関係なく皆仲良くなりたい(ベトナム語)
- ・ 全員に選択肢を与えてほしい。(タガログ語)
- ・ 現在の問題について新たなアイデアを得るために、さまざまな外国人の意見を聞いたほうがよいでしょう。(タガログ語)
- ・ 外国人であろうとなかろうと、団結がなければなりません。公平かつ平等であり、発展のために平等であること。(タガログ語)
- ・ 外国人の懸念事項についての質問に感謝します。それは私たちの考えを共有する機会を与えるからです。(タガログ語)
- ・ 私たちは多くの点で異なっていると思いますが、その背後に目を向けることができれば、誰もが共存できます。外国人と日本人が交流し、学び合えるようなプロジェクトがもっとあればいいと思います。(英語)
- ・ 熊本市が「外国籍住民を含む」と明示してもしなくても、地元の人たちが問題なく受け入れてくれるのであれば、私はあまり気にしません。(英語)
- ・ 誰もがアイデンティティを持っており、私たちは相手が誰であることを尊重する必要があります(英語)
- ・ 文化について考えています。私たちはたとえ同じ国であってもあらゆる面で違います(英語)
- ・ 「古くて難解な」考え方に後戻りして屈服することについて考えてみると、グローバルな視点の取り込みや発展がほとんどありません。地方行政に進化や変化が見られなければ、(頑固で不幸な)地元住民が「他の外国人」に対する意見をさらに共有することになります。(英語)
- ・ 地元の人たちに受け入れられることは良いことです。なぜなら、彼らのくらしと彼らのルールは受け入れられなければならないからです。(英語)

- ・ 外国人が社会に参加し、一つになるには包摂性がなければなりません。私たちは日本を愛しており、それが私たちがここにいる理由で、永住して家族を築きたいと思っていますが、包括性の保証が必要です。(英語)
- ・ 1.元々「市民」という概念はなんのかをはっきりしないまま、「外国人」という概念上の枠組みを持って根拠よわい意思決定するのはどこまで妥当性があるかが余計曖昧な方向に向かってしまう。  
2.「市民」と「外国人」はそもそも同じレベルの概念なのかも考慮すべきではないか。ひょっとしたらバランスをとることは問題の中心ではないかもしれません。現場の実情、実際に労働し、貢献をしている人間の詳細をはっきり把握することで、「市民」の概念を充実にした方が建設的ははずです。そうでなければ、終始「自民族中心」のような発想から脱出できないまま、物事を議論する意味をなさない循環論法になりかねないと言えよう。

(コメント 赤星)

「残念」「削除せずに残すべき」という回答が過半数を占めました、「しょうがない」「外されてよかったと思う」という回答が予想より多かった印象でした。

「その他」及び自由回答形式の質問への記述では、今回の市の対応に批判的な意見として、「外国人も人間であり、地域の中で生活しているため、外国人を含めることは重要だ」「外国籍の住民も社会の一員なので、敬意をもって扱われるべき」「熊本に住みたい外国人はたくさんいる。外国籍の人も区別しないでほしい」「在留資格や永住権を持っている外国人は熊本市民とみなされるべき。これらの人々は、働くためや、更なる勉強・研究のためなどで日本に来ており、税金を払っている。これは日本国民とどう違うだろうか。このことを考慮すると、なぜ熊本市は『市民』の定義に外国人を含めないのだろうか」「ここに住むすべての外国人は経済の一部を成しており、さまざまな形で社会やビジネス分野に貢献している」「市は、基準を満たす者はすべて熊本県民に含まれると簡潔に記載すべきだった」「地方自治体が外部からの圧力にどのように屈するかを示した」等の意見がありました。市は現行の条例においても「市民」には外国人住民も当然に含まれているとし、文言の削除は外国人の存在を否定するものではないとしています。誤解を含めた否定的な意見に屈するかたちで文言の削除を決めたことから、多くの人が差別的・排他的な印象を受け、怒りや悲しみを感じたことが明らかになったといえます。

その一方で、「多数決の原理には従う」「凄く残念ですが、政府としては自分の国の意見を聞くべきなので、仕方ないです。理解できます。」等市の対応に理解を示す回答もありましたが、「こうなると思っていた」と率直な感想を書いている方もいました。これらの意見も含め、「しょうがない」「外されてよかったと思う」という回答が予想より多かったことは、日本社会に対する期待の低さを表した結果といえるかもしれません。

様々な回答があったなかで、「私たちは多くの点で異なっていると思うが、その背後に目を向けることができれば、誰もが共存できる。外国人と日本人が交流し、学び合えるようなプロジェクトがもっとあればいいと思う。」「熊本市が『外国籍住民を含む』と明示してもしなくても、地元の人たちが問題なく受け入れてくれるのであれば、私はあまり気にしない」「外国人であろうとなかろうと、団結がなければならない。公平かつ平等であり、発展のために平等であること。」「(外国籍住民も熊本市民に)含まれるのであればとても良いと思う。そのことは包括性を示し、外国人が社会の中で歓迎され受け入れられていると感じさせる(英語)」「(『市民』と『外国人』の)バランスをとることは問題の中心ではないかもしれません。現場の実情、実際に労働し、貢献をしている人間の詳細をはっきり把握することで、『市民』の概念を充実にした方が建設的ははずです」等、今後の共生・参画の地域づくりのために示唆を与えてくれる回答も多くいただきました。



3. 共生・参画の地域づくりのために必要なこと

Q. 同じ地域で日本人といっしょに仲良く生活するためには何が重要だと思いますか？(複数回答)

日本の文化や習慣をよく知る	127
日本語学習の機会	92
多言語情報・相談体制	74
自分の文化や習慣を日本人に知ってもらう	66
日本人とのコミュニケーション・交流の場	65
外国人との共生や人権をテーマにしたイベント	52
何も必要でない	12
その他	5

「その他」 記述内容

- ・ 熊本の人々の暮らしに役立つものなら何でも良いと思います。自分たちの文化を共有する必要はありません。社会に参加する必要があります。(英語)
- ・ 地方行政がもっとグローバルな視点を持つこと(英語)
- ・ 異なる国の人々に会うのは文化の違いのため簡単ではありませんが、お互いを知る第一歩です。(英語)

Q. 熊本での生活をよりよいものにするために、行政に対して何を求めますか？(複数回答)

多言語での情報提供	96
外国人の人権や多文化共生について啓発してほしい	86
外国人の意見を聞いてほしい	80
日本語学習の場の提供	69
多言語での行政対応	68
相談体制の強化・改善(窓口の場所や時間帯など)	40
求めることはない	15
その他	4

「その他」 記述内容

- ・ 新しい住民に居住のためのサービスを提供することは、地域に組み入れるための良い方法だと思います。(英語)
- ・ 金銭に関するワークショップや、税務手続き、英語でのビジネス設立などのサポート。(英語)
- ・ 違う国から来た人々の間での文化イベントを推進するのが良いと思います。(英語)
- ・ 税を下げる

Q. 地域での生活をよりよいものにするために、地域の日本人に対して何を求めますか？(複数回答)

分からないことがあったら教えてほしい	121
社会活動などに誘ってほしい・声をかけてほしい	70
干渉しないでほしい	5
求めることはない	39
その他	8

「その他」 記述内容

- ・ 声かけてほしいですが、日本文化わかる人なら迷惑かけないからどっちから話しかけても難しい。
- ・ 差別の解消(タガログ語)
- ・ 私が望むのは他の住民と同じように扱われることです。特別な扱いは必要ありません。(英語)
- ・ 私たちを部外者ではなく普通の人として扱ってください(英語)
- ・ 日本の文化ではないことはわかっているが、世間話から始めるとよいかも。(英語)
- ・ 地域関連のイベントや行事(地域の清掃、学校関連のイベントなど)に私たちも参加させてほしい。(英語)
- ・ 私を永久の外国人のように扱わないでください

Q. 日本人と一緒に地域づくりをおこなっていくために何が必要だと思いますか？(複数回答)

交流の場	109
意見交換の場	86
自治会への参加	49
参政権	22
何も必要でない	32
その他	3

「その他」 記述内容

- ・ 悪い質問です。私は「その他」のグループには入りたくない。熊本市民はみんな一つの集団になるべきです。(英語)

Q. 日本人との共生と参画についてご意見があれば書いてください。

- ・ とても重要なことです
- ・ 人々との交流(英語)
- ・ 日本の交流に参加したいです(ベトナム語)
- ・ 交流(ベトナム語)
- ・ ベトナム人にとってもう少し快適な生活になりたい(ベトナム語)
- ・ もっと日本語の授業が必要(ベトナム語)
- ・ あいさつ
- ・ 地域や公民館でどのような講座が受けられるかを知り、参加します。そのような施設で学びながら、共通の興味をもとに日本人と交流する機会も得られます。(英語)
- ・ 交流があるといいことだと思います。
- ・ 共生出来るのを楽しみにしています。一緒に遊ぶ、料理を作る、ご飯を食べるのが期待しています。もし、良かったら、こういうイベント開催してください
- ・ 月に一度、団地の清掃、集会を行っております。私は規則や規制に従います。
- ・ 外国人を活動に参加させ、外国人向けに仕事の機会や子ども向けの英語での学校を提供するなどして、私たちの生活を楽にしてほしい。(英語)
- ・ 機会の提供(英語)
- ・ いかなる面でも外国人を差別しない。(英語)
- ・ 外国人を奴隷労働者として使わないでほしい。ありがとう。(英語)
- ・ 特に意見はありません。外国人が地元の人々から疎外されて暮らす恐怖を感じないよう、日本人が私たちを受け入れてくれることを願うばかりです。(英語)
- ・ 「外国人」とか「移民」と呼ばないでほしい。地域社会に参加することが難しくなる。共通点(仕事、子ども、社会貢献など)を探し、相違点に焦点を当てないようにしてほしい。(英語)

- ・ 外国人居住者は社会に価値を付加しており、積極的に貢献できる/実際に貢献しており、「市全体」でオープンな議論をしたり、大々的に宣伝したりすることなく、特別な支援(育児/経済的アドバイス/老後の選択肢)の恩恵を受けられるべきであることを認識する。xyzをサポートしてくれる人や企業を見つける。そのように参加しない、または参加したくない人のことは忘れる。文化的に進化し、すべての人にとってより良い社会を生み出し、熊本が住みやすく、フレンドリーで機会均等な都市になることを目指してほしい。
- ・ 終末期を迎えた外国人を受け入れるデイサービスやケアホームは？配偶者を亡くして一人になったとき、どこへ行く？多くの外国人は晩年に故郷に帰るつもりである。雇用の機会、支援サービス、外国人高齢者向けのデイサービス、終末期の選択肢など、熊本の魅力をあらゆる面から高める必要がある。(英語)
- ・ 外国人の貢献を認識するのに、必ずしも PR やテレビ報道が必要というわけではありません。草の根での賞賛や感謝、単なる友好的な言葉やちょっとした感謝の意でも構いません。ある面ではコミュニティからの励ましや団結はほとんどありません。本当に時々考えさせられます。もし地元の日本人がこのようなことを気にしない、あるいは気にしないなら、なぜ私がそうする必要があるのでしょうか？私は私たちが共有する社会を改善しようとしています。彼らのものでも、私のものでもありません。通常、それを理解できるのは、苦勞したことがある人や他の場所で暮らした人だけですが、ほとんどの人は自分の国を出たことがなく、人生で実際に困難を経験したことがないため、外国人コミュニティの生活がどのようなものであるかわかりません。彼らの否定的な視点は、一般的に役に立たず、現実を反映しておらず、偏見を示しているだけであるため、ある程度抑制されるべきです。(英語)
- ・ 日本はより良い未来へ向けて自国を発展させるために外国人を必要としています。しかし、N2レベルで上手に日本語を話すことができても、日本人は心の中ではまだ外国人を「100%受け入れている」わけではないのが正直なところです。彼らは外国人と「仲良く」していますが、率直に言って私たちはガイジンで、彼らにとっては永遠にガイジンのままです。(英語)
- ・ 必要なし(タガログ語)

(コメント 赤星)

共生のために必要なこと、行政や地域住民に求めること、地域づくりに必要なことについては、それぞれ多くの回答がありました。日本の文化や習慣についての理解や日本語能力の向上の必要性を感じている人が多くいる一方で、行政には多言語での情報提供や外国人の人権や多文化共生についての啓発を、地域住民に対しては分からないことがあったときに教えてほしい等の要望が多くありました。地域づくりについては、交流の場や意見交換の場を求める声が多くありました。

その他自由記述では、行政に求めるものとして、もっとグローバルな視点を持つことや、新しい住民に対する居住サポートや税務手続きのサポート、英語でのビジネス設立のサポート等を求める意見もありました。

地域住民や地域との関わりについては、分からないことがあったら教えてほしい、声をかけてほしいという回答が多かった一方で、日本文化が分からず迷惑をかけたくないのどちらから話しかけるのも難しいという回答や、「私たちを部外者ではなく普通の人として扱ってほしい」「永久の外国人のように扱わないでほしい」というような記述もありました。分からないことがあったときに教えあったり、社会活動などに誘ったり声をかけたりできるようになるためには、日ごろからの関係の構築が必要であると考えます。また、意見交換の場や交流の場の創出においても、例えばコムスタカのような団体が主導して開催することも考えられますが、それぞれの地域での住民主体の活動が行われるのが本当の意味での共生・参画の地域づくりではないかと考えます。

最後に「日本人との共生と参画についてご意見があれば書いてください」という質問に対しては、「外国人を奴隷労働者として使わないでほしい」「外国人が地元の人々から疎外されて暮らす恐怖を感じないよう、日本人が私たちを受け入れてくれることを願うばかり」「日本はより良い未来へ向けて自国を発展させるために外国人を必要としているが、N2レベルで上手に日本語を話すことができても、心の中では外国人を『100%受け入れている』わけではない」など、日本社会の外国籍住民に対する扱いや地域住民の意識につ

いての課題に触れる回答が多くありました。共生・参画の地域づくりのためには、外国籍住民も地域を構成する住民として制度上も意識の上でも区別・差別せず、必要なサポートについて一緒に考え、取り組むべき課題については真摯に向き合う姿勢が求められます。「共通点(仕事、子ども、社会貢献など)を探し、相違点に焦点を当てないようにしてほしい」「すべての人にとってより良い社会を生み出し、熊本が住みやすく、フレンドリーで機会均等な都市になることを目指してほしい」等、今後の地域づくりについての期待が込められた回答も見られましたが、一人ひとりが地域を作っていく当事者としての意識を持ち、誰もが暮らしやすい地域社会づくりを考えていく必要があると考えます。

#### 最後に

本調査は、準備期間も回答期間も時間的に限られているなかでの実施で、期間内でご協力いただける限りの回答総数となり、回答者の属性にも偏りがある点には留意すべきところがあります。しかしながら、基本自治条例改定案についての問題をはじめ、今後の共生・参画の地域づくりについて、また日本人や熊本の地域社会に求めることについて、率直で忌憚のない回答をたくさんいただくことができました。本調査で得られた結果は、熊本県や熊本市等行政への要望や提言に反映させる等今後の活動に活かしていきたいと考えています。

最後になりましたが、ご回答いただいた皆様、またアンケートの周知にご協力いただいた皆様には厚く御礼申し上げます。ご協力いただき、誠にありがとうございました。